

フージャースコーポレーションは、千葉市中央区、京成千葉線千葉中央駅徒歩5分に立地する分譲マンション「マックスタワーレジデンス千葉」完成予想パース「20階建て・総戸数156戸」のモデルルームをオープン中だ。11月から始まった要望調査でも高い歩留まり率を示しており「マンション市況の低迷が言われているなか、非常に順調な売り出し」と販売担当者は話している。

## フージャース

### 千葉「マックスタワーレジデンス」

## 竣工完売目指す

## 「希少立地」アピール

敷地面積約3600㎡、敷地内面積約3600㎡、敷地内面積は60×90㎡の広さで、3方が道路に接する角地。JR総武線千葉駅にも徒歩13分とい

教エリア」としても評価が高い立地だ。空室率は約15%確保。全戸南向きとし、南北の

専有面積は60×90㎡で、販売価格（予定、以下同）は2298万円、4498万円。平均坪単

う利便性と共に、同市内で最も古い歴史を持つ新宿小学校などが徒歩5分の場所にあるなど、「文

それぞれの道路から20m距離を置いて物件を建てるなど、ゆとり感のある配棟計画とする。

価格は110万円程度になる見込みで、約4割の住戸（61戸）を2000万円台に設定し割安感を出



した。間取り変更のメニュープランは3×6タイプ用意し、18階以上はセミオーダーも予定するなど多彩なニーズに対応していく方針だ。

販売担当者は、「希少性の高い立地と商品企画だと自負している。竣工時期（10年1月）までの完売を目指したい」と話す。